

化学療法
の基礎

滋賀県立成人病センター

平成23年度がん診療支援セミナー

滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」を実施しています。そのプログラムの一環としてがん診療支援セミナーを随時開催しています。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

12月8日(木)
17:30~19:00

がん化学療法 - その展望と最新の話提供 -

抗がん薬を有効に用いてがんを治療する化学療法は、手術療法・放射線療法とともに、がん治療の3本柱のひとつとして確立してきました。近年、がん化学療法は入院から外来治療へとシフトしてきており、それに対応すべく当センター外来化学療法室は、患者の皆様方にとって安心と満足と信頼の得られる医療を提供できるよう日々努力しています。

今回のセミナーでは、外来化学療法室の取り組みと、そして目指すべき姿について、みなさまに分かりやすくお話ししたいと思います。

- プログラム -

講演1:成人病センターにおけるがん化学療法の将来像

成人病センター副院長(兼化学療法部長) 鈴木 孝世

講演2:外来化学療法室における看護実践

成人病センター看護部 主任看護師 高野智代美

講演3:骨髄抑制と悪心・嘔吐に対する支持療法

成人病センター薬剤部 主任技師 胡井 俊祐

講演4:がん化学療法の合併症

~ 血管外漏出、B型肝炎の再活性化 ~

成人病センター化学療法部 副医長 森 正和



【会場案内図】



日時 平成23年12月8日(木) 17:30~19:00
(受付17:00~)

会場 滋賀県立成人病センター 研究所講堂
【住所】守山市守山5-4-30
【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療関係者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料・駐車場無料(受付で無料化手続きします)